

科目コード	61910	授業科目	島嶼保健看護特論Ⅱ (Island Health Nursing Theory Ⅱ)			担当教員	○大湾 明美 神里 みどり	
開講年次	博士後期課程 1年次前期	単位数	2単位	科目分類	専門科目・特論	授業形態	講義	
選択必修	選択(分野必修)	時間数	30時間					
授業概要	島嶼地区の健康問題と健康生活上の課題について、地理的、歴史的、文化的、またそれに規定される生活様式の面から分析・検討方法について論じる。							
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 島嶼保健看護領域における国内外の現状を把握し問題点をみいだすことができる。 2. 問題点に関して改善するための方略について検討することができる。 3. 島嶼保健看護の概念を理解し、島嶼における実践・教育・研究課題を論じることができる。 							
回数	授業内容及び計画						担当者名	
第1・2回	オリエンテーション・島嶼における健康問題						大湾・神里	
第3・4回	島嶼における看護職の活動の現状と課題						大湾・神里	
第5・6回	島嶼における文化と看護活動						大湾・神里	
第7・8回	島嶼における遠隔教育とテレナーシングケア						大湾・神里	
第9・10回	島嶼における健康問題解決の方法						大湾・神里	
第11～13回	島嶼に関する国内外の看護研究の現状						大湾・神里	
第14・15回	島嶼に関する国内外の看護教育の現状						大湾・神里	
テキスト	関連資料、文献などを適宜配付する。							
参考文献	随時参考資料を配布する。							
成績評価の方法	授業への参加姿勢(40%)とレポートの内容(60%)で評価を行う。							
備考	本大学または、宮古島サテライト教室にて、土曜日・日曜日に開講する。							

科目 コード	61920	授業 科目	島嶼保健看護特別研究Ⅱ Island Health Nursing Special Study Ⅱ			担当 教員	◎大湾明美 ◎神里みどり ◎川崎道子	
開講年次	博士後期課程 1～3年次	単位数	8単位	科目 分類	専門科目・特別研究	授業 形態	演習	
選択・必修	選択（分野必修）	時間数	240時間					
授業概要	島嶼地区の健康問題ならびに健康生活支援上の問題について、島嶼の特性の観点及び、国内外の島嶼看護に関する研究成果等を用いて分析研究し、島嶼看護学的に考察し、研究論文を作成する。							
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自立して、研究プロセスを遂行できる。 2. 専門領域においてオリジナリティのある卓越した論文を完成できる。 3. 教育研究者・実践者としてふさわしい学問する態度を身につけることができる。 4. 教育研究者・実践者としてふさわしい倫理的態度を身につけることができる。 5. リーダーシップを身につけ、学際的チームの中で貢献できる。 6. 学問及び卓越した実践を通して社会的貢献ができる。 							
回数	授業内容及び計画						担当者名	
1年次	<p>4月 入学時ガイダンス：研究指導に関するオリエンテーション 研究指導教員希望届の提出・決定＊ 履修指導、履修届の提出＊</p> <p>関心あるテーマ周辺の文献探索と検討 研究テーマの明確化・研究計画書作成</p> <p>毎月 研究計画検討会・・・研究計画書の検討＊ 研究倫理審査申請＊ 研究フィールドの依頼と決定 データ収集・分析</p>						大湾明美 神里みどり 川崎道子	
3年次	<p>11月（5月）仮テーマの提出＊ 主査・副査の決定 考察・論文作成</p> <p>12月（6月）博士論文 第1稿・学位審査申請書の提出＊ 1月（7月）中間発表会＊ 博士論文 最終稿 の提出＊</p> <p>2月（8月）論文審査・最終試験＊ 可否および修了判定</p> <p>3月（9月）公開発表会＊ 博士論文 保存版 の提出</p> <p>＊ ※（ ）内は、前学期修了者の日程</p>							
テキスト	関連資料、文献などを適宜配付する。							
参考文献	必要に応じ参考資料、参考文献などを適宜配付する。							
成績評価の方法	審査委員会により論文審査および最終試験（口頭または筆答による）を行う。							
備考	注）＊印のついた項目は、日程または提出期限が定められるものである。したがって、各自掲示には十分注意を払うこと。 ◎は研究指導教員、それ以外は研究指導補助教員を示す。							